

福井市の地域包括ケアを考える ～地域で取り組むアドバンスケアプランニング（ACP）の実現に向けて

日時 平成30年10月27日（土）午後2時～午後4時40分

場所 福井県医師会館 2階 大ホール

プログラム

主催：（一社）福井市医師会

助成：（公財）勇美記念財団

14：00 開会挨拶 福井市医師会会長 安川 繁博

14：05 特別講演

「宮崎市版エンディングノート

『わたしの想いをつなぐノート』の取組について」

宮崎市保健所所長 西田 敏秀 先生

座長：福井市医師会副会長 山本 雅之

14：55 休憩

15：05 パネルディスカッション

「地域で取り組むアドバンスケアプランニング（ACP） の実現に向けて」

司会：福井市医師会理事 丹尾 裕

①在宅・かかりつけ医の立場でのACPの問題点

三崎医院院長 三崎 裕史 先生

②急性期病院の現場からの意思決定支援における問題点

—最期の場所を選択した事例を通して—

福井赤十字病院 工キナケア（緩和ケア病棟）看護師長 堀口 朋美 先生

③日常生活自立支援事業等を通しての意思決定支援への関わり

福井市社会福祉協議会 地域福祉課長 小柏 博英 先生

④介護施設における意思決定支援の取り組みと問題点

足羽福祉会 足羽利生苑課長 藤田 有美 先生

⑤行政のACPに関する取組について

福井市福祉保健部 地域包括ケア推進課長 高島 弘和 氏

15：55 休憩

16：05 総合討論

16：35 閉会挨拶 福井市医師会副会長 山本 雅之

※本研修会は日本医師会生涯教育制度対象講座2.5単位[CC12.CC13.CC0]を取得できます。